



# いざというときに

## 直面する危機への備え

いざというときに慌てずに対応ができるよう、日ごろからしっかりと備えましょう。災害の際に家族がどのような行動をとり、どこへ避難するか話し合っておきましょう。市指定の避難場所は、本便利帳50ページまたは、市ホームページに掲載しています。

### ▶ 準備しておきたい非常持出品は？

非常持出品は家族構成を考えて必要な分だけ用意し、避難時にすぐに取り出せる場所に保管しておきます。災害発生時に最初に持ち出す非常持出品と、災害から復旧するまでの数日間を支える非常備蓄品を分けて用意しておきましょう。

非常持出品 <small>最低限そろえておきたいもの</small>	備蓄物資 <small>災害時に備えるために</small>
避難するときの最小限度の必需品です。	災害後、数日間を自足するためのもので、 <b>最低でも3日～1週間分の準備が必要です。</b>
<input type="checkbox"/> 飲み水 <input type="checkbox"/> 貴重品・身分証 <input type="checkbox"/> 懐中電灯・電池 <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオなどの情報機器 <input type="checkbox"/> 普段飲んでいる薬 (お薬手帳)	<input type="checkbox"/> 飲み水 <input type="checkbox"/> 非常食 <input type="checkbox"/> 救急用品 <input type="checkbox"/> 防寒具など 食料の備蓄は、保存ができ、調理不要で食べられるような食料品を、普段から余分に購入し、ストックし使用した分を補充しておきましょう。

## 家族構成に合わせた準備をしましょう

★乳幼児のいる家庭 …→ 粉ミルク・ほ乳瓶・おむつ・離乳食など

★妊婦のいる家庭 …→ 脱脂綿・ガーゼ・さらし・T字帯・清浄綿・新生児用品・母子手帳など

★要介護者のいる家庭 …→ おむつ・ティッシュ・補助具の予備・常備薬など

★障がい者のいる家庭 …→ 笛やブザー・日常使用している薬と薬のメモ・連絡先のメモ

その他日常から必要な物など



〈広告〉

東京海上日動火災/東京海上日動あんしん生命 代理店

## 保険のエイジス

八代店  
〒866-0876 熊本県八代市田中西町 18-2  
TEL:0120-343-117  
FAX:0965-37-7503

人吉店  
〒868-0012 熊本県人吉市相良町 1008-1  
TEL:0120-346-117  
FAX:0966-24-3900

(フリーダイヤルは携帯電話からご利用頂けます)  
◆お気軽にご連絡ください◆

保険のエイジス   検索

給排水・衛生設備  
空調・冷暖房・消火設備

設計施工

株式会社  
向洋設備工業

特定建設業  
八代市特定上下水道工事店

〒866-0897 熊本県八代市古閑上町 169-1  
TEL (0965)35-1207  
FAX (0965)31-7119

土木一式工事

## 株式会社 河瀬組

代表取締役 河瀬 ハルノ

〒866-0891 熊本県八代市古閑浜町 3289 番地  
TEL 0965-33-1905  
FAX 0965-33-1905

▶ 被害を最小限にするための日頃の備え

地震が起きたら、まず身の安全を

地震を感じたらテーブルなどの下に身を伏せ、揺れが収まるのを待ちましょう。身の安全が確保されたら津波に注意し、急いで海辺から離れましょう。



正しい情報入手する

災害が発生したときには間違った情報が飛び交いがちです。噂に惑わされず、テレビ、ラジオや防災行政無線などからの情報に注意し、正しい状況の把握に努めましょう。



警報・注意報が出たらすぐ避難

津波警報・注意報を知ったら、すぐに避難しましょう。地震を感じなくても、津波が襲来することがあります。また小さい津波でも場所によっては、思わぬ高さに達することがあります。



家を出るときは

あわてず、落ち着いて、周囲の確認を。余震によって瓦やガラス、看板が落ちてくる可能性があります。近所にも声をかけて、お年寄りや子どもなどの避難に協力しましょう。



避難は原則徒歩で

避難するときは、やむを得ない場合を除き、徒歩で避難しましょう。車を使うと渋滞を引き起こし、避難や救護に支障をきたします。



海や川に近づかない

防波堤や堤防が地震の影響を受けている恐れや、津波が見えない場合があります。非常に危険です。また、川に沿って上流側へ追いかけてくるので、川に対して直角方向に避難しましょう。



解除までは気をゆるめない

津波は時間をおいて、繰り返し来襲します。第一波より、第二波、第三波の方が大きくなる場合がありますので、警報、注意報が解除されるまで注意しましょう。



協力し合って応急救護

地震時や避難時に多数の負傷者ができれば、ご近所で助け合い、地域で協力し合って避難しましょう。



〈広告〉

電気設備工事  
鉄道電気工事

**従業員募集中!**

有限会社 **上村電業**

代表取締役 上村 雄治

〒866-0072 熊本県八代市高下西町1400番地  
**TEL:0965-33-3906**  
**FAX:0965-33-4559**  
E-mail info@uemuradengyo.com

SAVE the EARTH,  
SAVE the FUTURE

**Houston**  
Oil Replenishment Service

http://www.houjun.co.jp  
Houjun Co.,Ltd.

有限会社 **豊潤**

◇石油製品販売◇  
灯油・軽油・A重油・工業用潤滑油  
産業用燃料・自動車用潤滑油  
家庭用灯油も配達致します!!  
渡町2071 **TEL33-8727**

**木**にまつわる幅広い  
事業を展開しています

- 造林、原木の伐出
- 製紙工場向けチップ生産
- バイオマス燃料の製造
- ご家庭の庭木剪定後の枝葉の処理も行っています

問合せは港第二工場へ 37-3822

**株式会社南栄**  
八代市日置町677-1  
(0965) 34-5185



こんなときには

- 強い地震や長い時間の揺れを感じたら
- 津波警報が発表されたら(揺れを感じない場合も)
- 津波注意報が発表されたら(揺れを感じない場合も)

- 海岸にいる人は、直ちに海岸から離れ、すばやく高台か高いビル、あるいは海岸から離れた避難所へ避難する。
- 海岸沿いの地区の住民は直ちに避難する。
- 海水浴や磯釣りは危険なので中止し、安全な場所へ移動する。
- 海岸沿いの地区の住民はいつでも避難できるように準備する。

いざというときの行動を

避難するときの注意点

災害が発生し、家屋内にとどまることが危険な状態になった場合は、落ち着いてすばやく避難する必要があります。その際には、乳幼児や高齢者などの要配慮者の保護を念頭に置き、近所の一人暮らし高齢者世帯などにも声をかけるなど近隣で協力することが大切です。

避難に対する基本的な考え方

避難は自ら判断を

災害が迫ったとき、置かれた状況は一人ひとり違います。それぞれが自ら判断し、適切な行動を取らなければなりません。



命を守る最低限の行動を

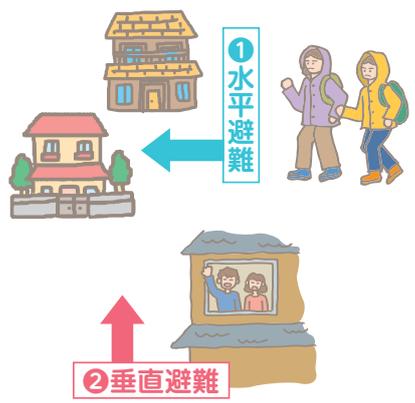
危険な状況のなかでの避難はできるだけ避け、安全の確保を第一に考えます。危険が切迫している場合は、指定された避難場所への移動(①水平避難)だけでなく、命を守る最低限の行動(②垂直避難)が必要な場合もあります。

例えば...

- 土砂災害の危険がある地域に住んでいる
- 堤防の決壊で家屋消失・浸水の危険がある地域に住んでいる
- 乳幼児や高齢者など家族に要配慮者がいる
- 夜間や急激な降雨で避難路上の危険箇所がわかりにくい
- ひざ上まで浸水している(50cm以上)
- 浸水は20cm程度だが、水の流れる速度が速い
- 浸水は10cm程度だが、用水路などの位置が不明で転落のおそれがある

とにかく**早期の避難**を心がけましょう。

②**垂直避難**:屋外への移動は危険です。浸水による建物倒壊の危険がないと判断される場合には、自宅や近隣建物の**2階以上へ緊急的に一時避難**し、救助を待つことも検討しましょう。



(広告)

土木工事業・建物解体工事

株式会社 松徳工業

代表取締役 吉田 悟

〒866-0011 熊本県八代市井揚町2265番地

TEL (0965)39-9730

FAX (0965)39-9731

宮永システム 株式会社

MIYANAGA SYSTEM KK 代表取締役 宮永 竜馬

- ◆電気設備保安管理・官庁手続・申請
- ◆電気設備設計・施工
- ◆電気設備関連試験
- ◆消防設備点検・施工
- ◆省エネコンサルタントなど

24時間 365日対応 お気軽にご連絡下さい!

経営理念 優れた技術力により、お客様に「安全」と「安心」を提供し、地域社会の発展に貢献します。

〒866-0833 熊本県八代市夕葉町6-12

TEL/FAX:0965-32-8766

E-mail:miyanaga-denki@tea.ocn.ne.jp

太陽光発電のあるくらしを

株式会社 ARROWS

太陽光発電 オール電化 蓄電池

塗装工事・リフォーム ユニットバス・キッチン 住宅設備

本社営業所 〒866-0893 熊本県八代市海士江町3318-1 西田ビル101 TEL(0965)45-9273 / FAX(0965)45-9265

熊本支店 〒862-0965 熊本県熊本市南区田井島2丁目10-15 田井島ビル302 TEL(096)234-8679 / FAX(096)234-8769

## ▶ 避難に関する3つの情報

災害の危険が迫って居住者の避難が必要になった場合に、避難に関する情報が発令されます。3種類の情報は状況の深刻度に応じて出され、住民の皆さまは各情報に応じた避難行動が求められます。

<p><b>1 高齢者等避難</b> (警戒レベル3相当)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 人的被害の発生する危険性が高まった状況です。</li> <li>● 避難するのに時間がかかる高齢者などの要配慮者やその支援者は避難を始めます。</li> <li>● 通常の避難行動ができる人は、家族との連絡、非常持出品の用意など避難の準備を始めます。</li> </ul>	<p><b>2 避難指示</b> (警戒レベル4相当)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 人的被害の発生する危険性が明らかに高まった状況です。</li> <li>● すべての住民は指定された避難場所に避難を始めます。</li> </ul> 	<p><b>3 緊急安全確保</b> (警戒レベル5相当)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 人的被害の発生する危険性が非常に高まった状況、あるいはすでに人的被害が発生した状況です。</li> <li>● すでに安全な避難ができず、命に危険が迫っているため、今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動します。</li> </ul>
---	---	---

いざというとき

## 安全に避難するために

<p><b>持ち物は最小限に</b></p> <p>荷物は背負い、両手が見えるようにしましょう。</p> 	<p><b>声を掛け合って</b></p> <p>避難は2人以上で。隣近所を誘って集団で避難しましょう。</p> 	<p><b>マンホールや側溝に注意を</b></p> <p>急激な大雨が下水管に流れ込むことによって管内の圧力が上昇し、マンホールのふたが開いてしまう場合があります。浸水が進むなか、マンホールや側溝にはまってしまうと大変危険です。</p>	
<p><b>水深・水路等に注意</b></p> <p>ふだんから避難場所までの安全な経路などを確認しておきましょう。</p> 	<p><b>車は使わない</b></p> <p>車は数10cmの浸水で浮いてしまいます。他の避難者や緊急車両のさまたげにもなり、危険です。</p>	<p><b>気象情報に注意を</b></p> <p>被害の状況や今後の気象状況を確認します。</p> 	<p><b>動きやすく安全な服装で</b></p> <p>ヘルメット等で頭部を保護しましょう。靴はひもでしっかりしめられる運動靴を。</p>

—(広告)—



GUNNO

国土交通大臣認定工場 (Mグレード)

### 株式会社 郡野鉄建

代表取締役 郡野 淳

〒869-4701 八代市千丁町太牟田1245  
**TEL (0965)46-0836**  
**FAX (0965)46-2036**  
 E-mail gunntetu@deluxe.ocn.ne.jp

## 看板企画・制作・施工

- トータルデザイン
- 看板安全点検
- 電気工事





**R-tec.** 株式会社 アールテック

■事務所・工場 〒866-0826 熊本県八代市竹原町 2236-6  
 tel:0965-45-9812 fax:0965-45-9814

市が指定緊急避難場所として使用する際は、災害の規模や状況または種類(洪水、風水害、地震、津波、火災等)によって、開設の可否を判断するため、一部避難所を開設しない場合があります。八代市ホームページ、八代市緊急情報配信メール、RKKデータ放送データポン等で避難所が開設されているか確認を行ってから避難するよう心がけましょう。

▶ 指定緊急避難場所一覧 災害時危険を回避するために一時的に避難する場所です (R3.10現在)

校区名	緊急避難場所	校区名	緊急避難場所
代陽(5ヶ所)	代陽コミュニティセンター	松高(5ヶ所)	松高小学校
	代陽小学校		八代高校
	第一中学校		大島石灰事務所
	秀岳館高校		松高コミュニティセンター
	八代東高校		大島公民館(大島分校跡)
八代(3ヶ所)	八代小学校	八千把(4ヶ所)	第四中学校
	八代コミュニティセンター		八千把小学校
	新聞新浜町公民館		八千把コミュニティセンター
太田郷(9ヶ所)	総合体育館		高田(7ヶ所)
	第二中学校	第五中学校	
	太田郷小学校	高田小学校	
	太田郷コミュニティセンター	高田コミュニティセンター	
	白百合学園高校	中九州短期大学 (Nakagawaふれ愛アリーナ)	
	ハーモニーホール	市保健センター	
	八代高等職業訓練校	清流高校	
	サンライフ八代	熊本高等専門学校八代キャンパス	
	働く婦人の家	第六中学校	
植柳(3ヶ所)	植柳小学校	金剛(5ヶ所)	金剛小学校
	植柳コミュニティセンター		金剛コミュニティセンター
	八代工業高校		金剛小学校弥次分校
麦島(4ヶ所)	麦島小学校	郡築(3ヶ所)	特別養護老人ホームま心苑
	麦島コミュニティセンター		郡築小学校
	第三中学校		第七中学校
	八代実業専門学校		郡築コミュニティセンター

〈広告〉

**総合解体工事** ビル解体・鉄骨解体・家屋解体・RC解体・はつり工事  
木くずリサイクル・中間処理 熊本県知事 許可第 15115 号



株式会社 **吉田開発**

代表取締役 吉田 信幸

見積り無料県内全般!  
まずはお電話下さい。

八代市鏡町鏡548-1 ☎ **52-5262** FAX **52-5263**



校区名	緊急避難場所
宮地(5ヶ所)	第八中学校
	宮地小学校
	宮地コミュニティセンター
	旧宮地東小学校
	古麓町公民館
日奈久(4ヶ所)	日奈久小学校
	日奈久コミュニティセンター
	日奈久中学校
	日奈久温泉センター
昭和(2ヶ所)	昭和小学校
二見(3ヶ所)	昭和コミュニティセンター
	二見コミュニティセンター
	二見小学校
龍峯(2ヶ所)	二見中学校
	龍峯小学校
坂本(10ヶ所)	龍峯コミュニティセンター
	八竜小学校
	深水生活改善センター
	さかもと青少年センター分館
	久多良木多目的集会施設
	今泉公民館
	上鎌瀬公民館
	坂本中学校
	田上社会教育センター
	鮎婦社会教育センター
鶴喰生活改善センター	
千丁(4ヶ所)	千丁中学校
	千丁コミュニティセンター
	千丁小学校
	千丁体育館

校区名	緊急避難場所
鏡(8ヶ所)	鏡小学校
	鏡コミュニティセンター
	鏡中学校
	文政小学校
	八代農業高校
	有佐小学校
	鏡体育館
	鏡わかあゆ高等支援学校
東陽(4ヶ所)	東陽コミュニティセンター及び東陽スポーツセンター
	八代市定住センター及び東陽交流センターせせらぎ
	東陽小学校
	東陽地域福祉保健センター
泉(9ヶ所)	泉第八小学校
	旧泉第一小学校
	泉コミュニティセンター
	泉憩いの家
	五家荘デイサービスセンター福寿草
	五家荘自然塾
	かやばの里
	久連子古代の里
	板木・保口集会所
特別避難所(2ヶ所)	希望の里たいよう
	八代支援学校
計	101箇所

## 津波・水害避難ビル

施設名	校区	所在地
ホテルウィングインターナショナル熊本八代	代陽	旭中央通23-1
ゆめタウン八代	八代	建馬町3-1
八代グランドホテル	太田郷	旭中央通10-1
JAやつしろ南部トマト選果場	植柳・金剛	植柳下町2190-1
ケアハウス 偕老苑	植柳・金剛	大福寺町2393-1
ホテル 大黒屋	麦島	麦島西町7-15
リハビリ特化型デイサービスセンター 花つばき	麦島	千反町1-9-25
イオン八代店	松高	沖町六番割3987-3
JAやつしろ総合青果物センター	八千把・郡築	古閑浜町3609
JAやつしろ中央トマト選果場	八千把・郡築	古閑浜町3609
介護老人保健施設 とまと 本館	郡築	郡築一番町179
介護老人保健施設 とまと 南館	郡築	郡築一番町179
八代病院二病棟	郡築	郡築一番町179
JAやつしろ中央第一カントリー	昭和	昭和田進町65-1
熊本交通運輸(株)鏡町倉庫	鏡	鏡町鏡1159-24
八代ホワイトパレス	代陽	松江町290-1
セレクトロイヤル八代	代陽	本町二丁目1-5
東横INN新八代駅前	太田郷	上日置町4790-1
コア21新八代店	郡築	郡築一番町5-1
エルセルモ八代	太田郷	西片町1976

「津波・水害避難ビル」及び「水害避難ビル」とは、高い階を持つ建築物で、市と協定を締結している緊急一時避難施設であり、台風や豪雨等で開設される指定緊急避難場所のように、毎年開設されるものではなく、津波や水害により危険が差し迫った状況の際に、協定に基づき開設されるものです。

<避難する場合の注意点>

1. 施設管理者等が指定するスペース以外には許可無く立ち入らないでください。
2. 「津波・水害避難ビル」及び「水害避難ビル」は津波や水害からの一時的な避難場所のため食糧等の備蓄はありません。
3. 津波や水害による危険が差し迫った状況ではなくなった場合は、速やかに退出し、指定緊急避難場所または自宅等に移動してください。

## 避難所生活での心得

避難所で生活するのは大変不自由なことです。ストレスや疲労から体調を崩してしまうこともあります。また、避難所生活は避難者で組織する「避難所運営委員会」が運営する形での共同生活となります。マナーとルールを守り、みんなで支え合いましょう。

### ▶ 共同生活

- 所持品は、1か所にまとめて、余震のときにはすぐに持ち出せるようにしましょう。
- 避難者同士がトラブルにならないためにも、所持品に名前を書いておきましょう。
- 自治組織をつくり、共同での生活ルールを守りましょう。

### ▶ 生活環境を衛生的に

- ゴミは所定の場所へ。
- トイレもきれいに使いましょう。
- 清掃などは定期的に行い、清潔な状態を保ちましょう。

### ▶ 要配慮者への対応

- 障がいのある人や高齢者、妊産婦などには、手助けをしましょう。
- 車いすが通行できるよう、通路を確保し、物など置かないようにしましょう。
- おむつ交換や補装具交換が必要なときは、間仕切りやカーテンを設けるなどの配慮をしましょう。
- ちょっとした工夫と配慮で、みんなが生活しやすい環境をめざしましょう。

### ▶ 避難生活における健康管理

東日本大震災のような大規模災害が発生すると、避難生活は相当の長期化が予想されます。不自由な避難所生活においても、できるだけ普段の生活を取り戻すつもりで、体をこまめに動かしながら病気と事故に注意しましょう。

### ▶ 避難生活における人権への配慮

令和2年5月に内閣府男女共同参画局が定めたガイドライン「～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」では、「災害時においては女性・男性が災害から受ける影響の違いなどに十分配慮し、女性の視点から災害対応が推進されること」とされています。

避難所や避難先では、安全に配慮しお互いの人権やプライバシーを尊重し、助け合いながら避難生活を送りましょう。また、万が一避難先でのDV、性暴力被害等の人権に関する問題を目にしたり被害を受けた場合は下記へご相談下さい。

#### 相談機関

- ゆあさいどくまもと(性暴力被害者のためのサポートセンター) ☎096-386-555
- 熊本県警察本部(性被害相談電話) ☎096-384-1254または#8103、フリーダイヤル0120-8343-81
- 熊本県女性相談センター(DV相談) ☎096-381-7110
- DV相談+(内閣府) ☎0120-279-889

#### 感染症について

冬季の場合には、集団生活をする避難所では感染症が広がりやすくなります。

##### 予防対策

- こまめに、うがい手洗い、手指消毒を行いましょう。
- できるだけマスクを着けましょう。
- 下痢をしている人は脱水状態にならないよう水分補給を心がけましょう。





## エコノミークラス症候群

エコノミークラス症候群とは、長時間足を動かさないので足の静脈に血栓(血の塊)ができ、歩き出した後などに血栓の一部が血流に運ばれて肺や脳の血管をふさいでしまう病気です。肺栓塞や脳卒中を発症するおそれもあります。長時間飛行機に乗った場合などに見られることからこの名がついています。避難生活ではできるだけ体を動かすようにしましょう。

### 予防対策

- できるだけ体を動かしましょう。
- 座ったままでも、足の指やつま先を動かすなど足の運動をしましょう。
- 十分な水分をとり、脱水症状にならないようにしましょう。
- 避難所ではゆったりとした服装で過ごしましょう。

## 一酸化炭素中毒

狭い屋内でストーブや発電機などを長時間使用すると、一酸化炭素中毒になる危険性があります。新鮮な空気と入れ替えましょう。

### 予防対策

- こまめに窓を開けるなど、換気をしましょう。
- 暖房機器についている排気口に異常がないか確認しておきましょう。

## 防災チェックポイント 「避難所で過ごす」ということは

自宅を離れて避難所で生活するのは大変不自由なことです。ストレスや過労から体調を崩してしまうこともあります。実際、阪神・淡路大震災や東日本大震災などでは、長引く避難所暮らしが体力の弱い高齢者などの命を奪ってしまう悲劇が相次ぎました。避難している住民同士で助け合うことはもちろん、支援してくれる医師・看護師といった専門家や相談相手としてのボランティアなどを積極的に活用して、心身の健康を保つように努めましょう。

## ▶ 避難所へのペット同行避難について

災害が起こった時に飼い主はペットと同行避難することが基本であるため、平常時からそれに備えるべき対策についての意識をもち、ペットの安全と健康を守るとともに、他の避難者への迷惑にならないように努めなければなりません。

たくさんの方が共同生活を送る避難所においてペットを飼育する場合も、避難所の居住スペース部分には、原則としてペットの持ち込みは禁止されており、動物が苦手な人、アレルギーを持っている人等への特別の配慮が求められます。

通常の生活環境とは大きく異なる避難生活は、避難所におけるペットの存在が、人々にとってストレスやトラブルの原因となったり、ペットにとっても大きなストレスとなる可能性がありますので注意しましょう。

## ▶ 同行避難とは

災害が起きた時に、飼い主とペットが同行し、安全な避難所まで避難することを言います。

## 自助、共助、公助で備える

### ▶ 自ら取り組む「自助」

自助とは、自分自身や家族の命と財産を守るために、自分(家族)で防災に取り組むことです。自分(家族)の身は自分(家族)で守る、との考えのもと、日常的な災害に対する備えや、災害時の対応を行っていくことです。

#### 【主な自助の取組】

- 食料、飲料水の備蓄
- トイレ用ペーパー、常備薬などの日用品の備蓄
- 自宅の耐震化、耐火性の確保
- 家具、テレビ、蛍光灯などの転倒、落下、移動防止
- 災害用簡易トイレの備蓄
- 家族同士で災害時の安否確認の伝達手段の確保
- 避難経路の確認 など

### ▶ 地域で、皆で協力して取り組む「共助」

共助とは、災害時に、まず自分自身や家族の安全を確保した後に、近所や地域の方々と助け合うということです。また、災害時に円滑に助け合いができるように、日常から地域での助け合いについて備えることです。

阪神・淡路大震災では、一番多くの人命を救助したのは地域の住民による共助でした。地域の被害を減らすため、地域一丸となって取り組みましょう。

#### 【主な共助の取組】

- 近所の助け合い
- 自主防災活動への参加
- 地域の防災訓練
- 高齢者、障害者の支援など

# 防災情報の入手方法を知りましょう

避難に関する情報は、八代市がもつ広報手段によって、またテレビやラジオなどを通して住民に伝達されます。

## ▶ 防災システム

問 危機管理課 ☎33-4112

いざという時の災害に備え、ぜひ登録、利用ください。

災害の発生が予想される場合など、市内各所に設置された屋外拡声子局からのサイレンや音声により防災情報をお知らせします。屋外拡声子局からの放送は、風雨の影響や住宅の防音機能の向上などにより聞き取りにくくなる場合もありますので、防災アプリや登録制メールなどでも情報を確認してください。

### アプリのダウンロード・メールの登録をお願いします

#### ① 防災アプリ

スマホアプリ「@InfoCanal(アットインフォカナル)」では防災情報などをアプリで確認することができます。地域別で配信しますので、必要な地域の情報だけを受け取ることができます。

▼登録はこちらから



Apple Store用 Google Play用  
※OSを最新にして登録してください。



配信一覧

#### ② 登録制メール

登録されたメールアドレスにメールを配信します。地域登録を行うと、必要な地域の情報だけを受け取ることができます。

##### ●すでに登録している人

新規登録の必要はありませんが、令和3年4月12日以降に市から地域登録のお知らせメールを配信していますので、地域登録が必要な方は設定をお願いします。

##### ●新規登録する人

「alert@ns2.yatsushiro.org」からメールを受信できるように設定してください。

▼新規登録はこちらから

QRコードを読み取るか、以下のアドレスを直接入力して空メール(件名・本文不要)を送信します。



bousai.yatsushiro-city@  
raiden2.ktalwork.jp



受信メール

画面はイメージです

〈広告〉

一般土木工事・とび  
土工工事一式

有限会社  
**西村土木工業**

代表取締役 西村 秀樹

〒866-0013 八代市沖町 3923-2  
**TEL:0965-33-5777**  
**FAX:0965-33-6795**

営業項目

- 建築板金・金属屋根工事
- 各種雨樋工事・修理・掃除
- ステンレス加工工事
- 銅板加工工事  
銅板レリーフ加工

**稲次板金**  
a sheet metal worker

代表 稲次 健次 (一級技能士)

〒866-0062 熊本県八代市豊原中町 304  
**TEL/FAX 0965-32-7031**  
E-mail:inatsugi-s.m.w.@ind.bbiq.jp

- ・外壁改修工事
- ・建築工事
- ・左官工事

**株式会社 濱崎組**

代表取締役 濱崎 博

八代市日置町 23-14  
**TEL (0965)32-4524**  
**FAX (0965)32-4130**

### ③ 屋外拡声子局

避難勧告や避難指示(緊急)を発令したら、サイレン音を放送します。子局には、蓄電池も搭載していますので、停電時にも稼働します。



### ④ テレビデータポン

RKK(3チャンネル)のデータ放送で情報を配信します。

- ① テレビのリモコンのdボタンを押す
- ② 右矢印ボタンを押して、メニューを選ぶ
- ③ メニューの中からデータポン(自治体情報)を選ぶ
- ④ 八代市を選ぶ
- ⑤ 防災情報、避難所情報を選ぶ



スマートフォンでも確認できます。

### ⑤ 戸別受信機

音声やサイレンで情報を伝達します。(携帯電話や固定電話がない人に無料で貸し出します。危機管理課、各支所、各コミュニティセンターに申請用紙を設置しています)

### ⑥ 一斉架電(電話、FAX)

事前登録した人の固定電話や携帯電話、FAXに情報を発信します。(危機管理課、各支所、各コミュニティセンターに申請用紙を設置しています)

### ⑦ 市ホームページ、SNS

市ホームページ、八代市公式Twitter、LINEで情報を発信します。



公式LINE



公式Twitter



市ホームページ

## ▶ その他の防災情報アクセス一覧

#### ● 熊本県防災情報総合案内ホームページ

「熊本県統合型防災情報システム」や「ハザードマップ」などの各種防災に関する情報を閲覧できます。

<https://www.pref.kumamoto.jp/site/bousai-kumamoto/>

#### ● 熊本県統合型防災情報システム(携帯向け)

携帯電話からでも気象、雨量、土砂災害危険度、河川水位などの情報を閲覧できます。

<http://www.mobile.bousai.pref.kumamoto.jp>

#### ● 熊本県防災情報メールサービス

気象警報・注意報、土砂災害警戒、竜巻注意、地震、津波、火山噴火、河川水位などの情報を携帯電話などにメールで受信できます。(事前登録制)

PC・スマホ

<https://plus.sugumail.com/usr/kumamoto-pref/home>

フィーチャーフォン(ガラケー)

<https://m.sugumail.com/m/kumamoto-pref/home>

#### ● 熊本地方気象台ホームページ

熊本地方気象台ホームページ注意報・警報など様々な気象に関する情報が閲覧できます。

<http://www.jma-net.go.jp/kumamoto/>

#### ● 国土交通省九州地方整備局防災情報ホームページ

気象・河川・道路に関する情報が閲覧できます。

[http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai\\_joho/](http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/)

#### ● 国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所ホームページ

球磨川流域の雨量・水位情報や令和2年7月豪雨からの河川・道路等の復旧状況が確認できます。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/yatusiro/>

#### ● データ放送

各局の地デジ放送受信中にリモコンの“d(データ)”ボタンを押すと、最新の気象情報の閲覧ができます。

※メールサービスの受信料は有料となります。

〈広告〉

当社は熊本地震、令和2年豪雨を経験し、より一層災害に強い建物づくりを目標としています。

**株式会社 杉本構造設計**

Architects Structure Consulting Office 代表取締役 杉本 靖 弥  
構造設計一級建築士/修士(工学)

〒866-0055 熊本県八代市迎町1丁目14-12-3F  
TEL:0965-32-2256 FAX:0965-32-2256  
E-mail:kouzou@sugimotosekkei.com  
<http://www.sugimotosekkei.com>

夢をかたちに  
時代とライフスタイルにあった建物をお客様に

**株式会社 豊岡組**

一級建築士事務所 熊本県八代市弥生町 15-7 TEL 0965-32-3078 FAX 0965-35-5793

マイホーム、店舗、福祉施設など 新築・リフォーム・修繕 お気軽にご相談ください

# 緊急時のテレホンガイド

## ▶ 通報はあわてず、正確に

消防車や救急車は、場所が伝わらなければ出動できません。まずは落ち着いて、通報はあわてず正確に伝えることを心掛けましょう。

### 火事するとき

住所は  
八代市〇〇町  
〇丁目〇番地〇号  
です

※マンションやビルの場合、  
名称と〇階の〇号室ということも  
お知らせください。

〇〇小学校の〇側で  
**住宅**が燃えています

火事です!



※住所がわからないときは、  
目標物になるもの  
(建物、バス停など)を  
伝えてください。

### 救急のとき

住所は  
八代市〇〇町  
〇丁目〇番地〇号  
です

急病です!

〇〇団地〇棟  
〇階の  
**氏名**です



119番は火事や救急を通報するための緊急電話です。  
火災などの問い合わせには使わないでください。

警察は  
**110番**

火事・救急は  
**119番**

海上の  
事故・事件は  
**118番**

## ▶ 災害用伝言ダイヤル「171」

大規模な災害が発生した際に、被災地域内やその他の地域の方々との間で伝言板を果たすシステムです。

### ☎ 災害用伝言ダイヤル(171)

大災害に際し、被災地との通話が困難になった場合、  
災害用伝言ダイヤルが提供されています。

**171** をダイヤルした後

ガイダンスに従ってください。



### ✉ 災害用伝言板の使い方(携帯電話から)

情報を**登録** → **災害用伝言板** → **確認** ← 情報を**確認**

**登録**

**確認**

被災状況を選択、  
または  
コメントを入力

安否確認したい人の  
携帯番号を入力し、  
[検索]を選択

[登録]を選択して  
完了

確認したい日付を  
選択、状況を確認

## 災害情報ダイヤル

八代広域行政事務組合消防本部では、火災や救助など管内で発生している災害情報を電話でお知らせしています。

**0180-999-194**

火災の現場や状況などを知りたいときはテレホンサービスをご利用ください。

## ▶ 関係機関

名称	電話
九州電力八代配電事業所	0120-986-606
西日本電信電話熊本支店	(局番なし)113
九州ガス八代営業所	33-2386
熊本県LPガス協会八代支部	32-4533
八代生活環境事務組合	62-2049
八代市水道局	32-7194
八代警察署	33-0110
氷川幹部交番	62-4110

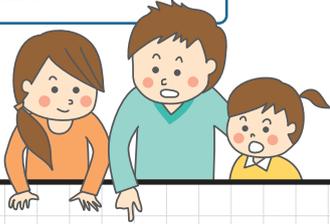
名称	電話
八代広域行政事務組合消防本部	32-6181
八代消防署	32-9223
新開分署	35-6333
日奈久分署	38-0151
坂本分署	45-2121
鏡消防署	52-1313
泉分署	67-3331
八代市危機管理課	33-4112

## わが家の防災マップをつくろう!

「住んでいる地域で災害が起きたら…」ということをイメージしながら、家族や地域の人たち、友人・知人などと一緒に歩いて確認し、自分たちのまち専用の防災マップを作ってみましょう。

### 記入しておきたいこと

- 家族の集合場所
- 避難所・避難場所
- 避難経路



### ! チェックポイント !

#### 災害時に役立つ場所

- 公園、神社などの広い空間 など
- 消火栓、消火器、防火水槽がある場所 など
- コンビニ、スーパー、病院 など

#### 災害時に危険な場所

- 狭い道路、行き止まりの道路 など
- ブロック塀、自動販売機、がけ など
- 坂道、階段、段差、側溝 など



いざというときに